

令和4年度横手市クリーンプラザよこて環境保全委員会 議事録

日時:令和5年3月22日(水)

午後3時分～午後4時30分

場所:クリーンプラザよこて2階研修室

【出席者】

委員

- 1 番 佐々木 芳
- 2 番 笹山 信雄
- 4 番 高橋 悟
- 5 番 照井 一夫
- 6 番 鈴木 成弘
- 7 番 高田 俊彦
- 9 番 和泉 康允
- 11 番 阿部 久一
- 13 番 佐藤 衛
- 14 番 河村 幸喜
- 15 番 佐藤 正人
- 16 番 柴田 清隆
- 17 番 関口 悦雄
- 18 番 佐野 司
- 20 番 石沢 作男

事務局

市民福祉部長	竹原 信寿
生活環境課長	高橋 道明
生活環境課長代理兼廃棄物対策係長	藤原 一裕
生活環境課衛生施設係長	佐藤 和広
生活環境課廃棄物対策係 主席主査	高橋 英喜
生活環境課廃棄物対策係 副主席	佐々木 雅昭
生活環境課廃棄物対策係 主事	鈴木 初音
生活環境課廃棄物対策係 主事	佐藤 龍馬
よこてEサービス 所長	田中 伸也
よこてEサービス 副所長	立石 泰教

【欠席者】

委員

- 3 番 高橋 勝雄
- 8 番 前澤 匠
- 10 番 笹山 義夫

- 12 番 今 雅平
- 19 番 小野寺 悦朗
- 21 番 小松田 英人

—生活環境課長 高橋が進行—

1. 午後 3 時 00 分 開会

2. あいさつ

市民福祉部長	竹原 信寿
よこて E サービス 所長	田中 伸也

3. 委員、職員紹介

4. 正副委員長選出

委員長 佐野 司 委員
副委員長 今 雅平 委員

委員長あいさつ

佐野 司 委員長

—佐野 司委員長が進行—

5. 議事録署名委員の指名

佐々木 芳 委員
阿部 久一 委員 を指名

6. 協議

1) クリーンプラザよこて運営状況について
事務局 藤原から説明

2) クリーンプラザよこて周辺環境調査結果について
事務局 佐々木から説明

意見

大屋沼の計測地点について、沼の底から水が流れ出る構造になっており、水流が下に引っ張られるので、計測地点にするならば十分に注意してもらいたい。

7. その他

事務局

ペットボトル等処理センターについて、世界情勢を見ながら今後 2～3 年を目処にクリーンプラザよこて敷地内に移転する予定である。また、ペットボトルの回収回数を増やしてほしいとの声も多々あるため、収集日程の見直しも進めていきたいと考えている。

質疑

ペットボトルを捨てる場合、ラベルは剥がして捨てた方が良いか。

回答

ラベルを剥がしていなくても回収しているが、剥がしてプラスチック製容器包装類として捨てるよう協力していただきたい。

質疑

ペットボトルは資源物として回収してもらっているが、資料①の資源物等搬出量に記載されていないのはなぜか。

回答

ペットボトル、プラスチック製容器包装類もリサイクルしている。しかし、クリーンプラザよこてで資源化しているわけではないため資料へ記載しなかった。ペットボトル等処理センターがクリーンプラザよこて内に移設が完了すればペットボトル、プラスチック製容器包装類も含めた数値を提示することができる。

質疑

昨年度の会議で南側搬入路の側溝の排水が悪いと指摘したが、その後どうなったか。

回答

担当課へ連絡をし、現場確認と清掃等を行ってもらった。

質疑

桜の植樹について、立ち枯れしたものの何本かあったが、その後、対策等は取っているか。

回答

管理を委託している造園業者と連携し植え替えの準備を進めている。排雪地帯であるため、同じ場所に植え直すのではなく移設も含め検討しているところである。

質疑

資源物の売却収入等分かれば教えていただきたい。

回答

資料を持ち合わせていないため、次回報告する。

質疑

地域の集積所にて断熱材が出されていたが、その場合はどのような手順で回収をお願いしたらよいか。今回は地域局を通し、産業廃棄物として回収していただいた。

回答

骨材や屋根、壁はクリーンプラザよこてには搬入することができず、工業者が持ち帰り産業廃棄物として処理するのが本来の流れである。しかし、自分の家を自分で解体して直す人が最近増えているため、一般廃棄物か産業廃棄物かわからない状態で集積所に出されることが多々ある。その場合は迷わず生活環境課へ連絡いただきたい。収集業者と連携し

ながら対応を検討したいと思う。

8. 閉会

令和 5 年 4 月 11 日

議事録署名委員

佐々木 芳

阿部 久一